

2026 年度（第 14 回）

リレー・フォー・ライフ・ジャパン「プロジェクト未来」研究助成募集要項

1. 助成の趣旨

がん患者・家族の方々を支援するイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン」を通じて寄せられた寄付を基に、将来のがん医療に役立つと期待されるがんの基礎研究、臨床研究、患者・サバイバー・家族に関する研究等を支援する目的で創設した。

2. 助成分野

[分野Ⅰ]…基礎研究・臨床研究（がんの発症メカニズムの解明に向けた基礎研究、新薬開発に関わる基礎・臨床研究、臨床試験、疫学研究等）

※生物学的実験やオミックス解析が大きな割合を占める研究は、支持療法に関する研究でも分野Ⅰでの応募をすること。

[分野Ⅱ]…がんの支持療法、社会面に関する研究（患者・サバイバー・家族の支援、就労、治療後遺症、リハビリ、口腔ケア、がん相談に関する研究等）

3. 助成金額（総額 3000 万円以内）

① 分野Ⅰ 1 課題 300 万円以内

② 分野Ⅱ 1 課題 100 万円以内

※助成金は原則として 1 年以内を目途に使い切り、やむを得ず研究が複数年にわたる場合は、3 年間を上限に次年度に繰り越すことができる。

4. 募集期間

2026 年 5 月 25 日（月）～7 月 15 日（水）17:00 迄【**必着**】

5. 申請資格

以下の①か②のいずれかを満たす者

① 日本の研究機関に所属する研究者個人、または研究グループであること。

② 日本の医療機関等に所属する従事者であること。（医師、看護師、薬剤師、技師、管理栄養士、放射線医学物理士、実験動物関係技術者、公認心理師、臨床心理士 等）

※ 申請は各年度につき、1 人 1 件までとする

※ 過去 3 年以内に喫煙に係る財団から助成を受けた申請者を除く

※ 共同研究について：同一教室内等、申請者と同一の所属部・科の研究者のみで構成される共同研究は対象としない

6. 申請方法

リレー・フォー・ライフ ホームページ内「プロジェクト未来」ページ
(<https://relayforlife.jp/project-mirai>) より申請書 (5 月中旬公開予定) をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、専用フォームより提出すること。なお、任意で業績論文を 5 本まで添付することができる。ただし、論文は査読のあるものに限る。

・専用フォーム

※今年度より、申請方法は専用フォームへ一本化いたしました。

※専用フォームは、5 月 25 日 (月) よりホームページ上で公開いたします。

・郵送

※原則として、専用フォームからの申請のみ受け付けております。

※やむを得ない事情により郵送での対応が必要な場合は、別途【rfl_p-mirai@jcancer.jp】までご連絡ください。

7. 申請に際しての留意点

- ① 申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- ② 当協会は採択した案件に関する情報 (氏名、所属、顔写真、助成対象となった研究テーマ、助成額等) を日本対がんの協会ウェブサイト、事業報告書、協会広報誌等に掲載し公表する。
- ③ 研究成果に関する知的財産権は申請者に帰属する。当協会はその権利を主張しない。
- ④ 当協会のプライバシーポリシー【<https://www.jcancer.jp/privacy>】を必ず読んだ上で応募をすること。なお、応募をもって当協会のプライバシーポリシーに同意したものとみなす。

8. 助成金受給者の義務

- ① 受給者は助成金の受領後、翌年 12 月の指定する期日までに「助成金使用報告書」、「研究結果の概要報告書」を日本対がん協会に提出すること。あわせて、当該報告書には論文等の成果物を添付すること。
- ② 当該年度内に助成金を使い切れなかった場合は、都度その年の 12 月の指定する期日までに、「助成金使用報告書」、「研究結果の概要報告書」に加え、「助成継続申請書 (書式指定)」を日本対がん協会に提出すること。
- ③ 学会、論文等の成果物には当助成金の支援を受けたことを明記すること。
日本語表記: リレー・フォー・ライフ・ジャパン「プロジェクト未来」研究助成
英語表記: Project Mirai Cancer Research Grants
- ④ 助成が決定した研究者は各地で開催される「リレー・フォー・ライフ」ウォークイベントに参加し、会場で研究内容ならびに成果 (期待される成果を含む) 等の説明が望ましい。参加する開催地は問わないが、研究者の所属機関が所在する地域、ま

たは近隣地域への参加が望ましい。

- ⑤ 受給者の所属先変更、また研究の引継ぎ、交代等、変更がある場合は、速やかに日本対がん協会へ連絡すること。

9. 助成金の返還

本助成金は給付型であり、原則として返還義務を負わない。ただし、以下のいずれかに該当すると当協会が判断した場合は、速やかに全額を返還するものとする。

- ① 受給者が、本研究助成金の支給対象となる研究テーマに関わる研究を中止（長期中断）、または継続不能となった場合。
- ② 正当な理由なく、研究報告書を期限までに提出しなかった場合。
- ③ 当該助成金の申請書に記載された研究テーマに関して不正があった場合、または助成金の不適切な使用が明らかになった場合。
- ④ その他、研究助成金受給者としてふさわしくない行為があった場合、または当協会が許容できない特別な事情があると認められた場合。

10. 審査・選考

申請書に基づき、RFLJ「プロジェクト未来」審査委員会で審査・選考し、原則として優れた研究、または委員会において重要性・必要性が高いと判断された研究提案について、各分野（分野Ⅰ、分野Ⅱ）ごとに、予算の範囲内で出来る限り多く採択するものとする。

選考結果は日本対がん協会の助成審査委員会の審議を経て、理事会に報告し、その承認を得るものとする。

11. 採否通知

助成の採択・不採択の通知は、その結果にかかわらず、10月末を目途に電子メールにて行う。

12. 問合せ先

（公財）日本対がん協会 リレー・フォー・ライフチーム

「プロジェクト未来研究助成」（担当：阿蘇、渡邊）

◆E-mail：rfl_p-mirai@jcancer.jp ◆TEL：03-3541-4771

※現在、在宅ワークを導入しております。お問い合わせにつきましては、お返事までにお時間をいただく場合がございます。恐れ入りますが、あらかじめご了承ください。

以上